第 101 回長崎大学 FD 実施報告書

平成 25 年　3 月　31 日 提出

1. 題目	自立した英語学習者の育成に向けて— e-learning プログラムの活用
2. 開催日時・場所	日時：平成 26 年 1 月 11 日（土）13：00 ～ 16:00 3 月 8 日（土）13：00～16:00　（どちらか 1 日） 場所：長崎大学教養教育講義棟　C-35 教室　(CALL 1)
3. 主催	長崎大学教養教育　英語小委員会
4. 参加者数 (別紙に参加者名簿を添付すること)	39 名　（1 月 11 日は、24 名、3 月 23 日は、15 名参加。）（講師を含むのべ人数。）
5. 長崎大学 FD に関する指針第二項への該当について 【複数選択可】	該当するものに〇を記入すること [○] (1)　教員の教育活動に関するもの [○] (2)　カリキュラムの改善に関するもの [　　] (3)　教育の組織的改善に関するもの [○] (4)　その他教育改善に関するもの
6. 今回の FD の主旨・意義 (5.に関連した形で記述すること)	本学では、平成 25 年度から専任教員に加えて非常勤講師が担当する全ての総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、及び英語コミュニケーションⅢにおいて、e-learning 教材を課題として与え、その学習成果を評価の一部に組み込んだ。指定された e-learning 教材は、3-Step CALL システムとアルク教育社のパワーワーズであり、学習の成果や履歴を評価の 20%に加えた。さらに、半期ごとに学生の英語力の向上度を客観的に確認できるように G-TELP（国際英検）レベル 3 を実施し、評価の 20%に加えている。 （1 回目） 今回の FD では、まず、e-learning 教材を使用した学習に関して長崎大学が直面している問題を提起し、専任教員、非常勤講師全員で問題点を共有した。次に、e-learning 教材を開発、研究し、授業でも使用している講師を千葉大学、大阪大学から招き、両大学で取り組まれている e-learning 教材の活用法や、効果的な授業への導入法、小テストの作成法などについてご講話頂いた。最後に、今年後の G-TELP の結果などをもとに、今後の取り組みについての指針を説明し、協力を要請した。 （2 回目） 今回の FD では、まず、e-learning 教材を使用した学習に関して長崎大学が直面している問題を提起し、専任教員、非常勤講師全員で問題点を共有した。次に、専任の外国人講師が主に「英語コミュニケーションⅠ」及び「英語コミュニケーションⅡ」を担当する非常勤外国人講師に改革方策を説明し、協力を要請した。 今回の FD を通して、専任教員と非常勤講師とのさらなる協力体制の構築、英語教育上の問題点の共有、および新しい英語教育改革への理解への徹底を図ることができ、さらに意見交換により英語教育の課題を認識することもできた。
7. プログラム構成 [題目・担当講師]	（1 回目） 1. あいさつ(担当：稲田センター長　10 分)

(当日使用した資料等を添付すること)	2. 長崎大学が直面している問題について(担当：奥田　20 分) 3. e-learning についての講話（担当：千葉大学　土肥充准教授、大阪大学　竹蓋順子准教授　各 40 分） 4.平成 26 年度の教養英語 評価と課外学習について（担当：小笠原教授 20 分） 5.全体の質疑応答およびディスカッション(担当：小笠原教授　20 分) （2 回目） 1. あいさつ(担当：稲田センター長　10 分) 2. 長崎大学が直面している問題及び解決法(担当：奥田 40 分、廣江 30 分) 3. 休憩(15 分) 4. オンライン教材の紹介（担当：コリンズ准教授 40 分） 5. 休憩(15 分) 6.全体の質疑応答およびディスカッション(担当：廣江教授　30 分)
8. 実施した FD の成果等 (アンケート等の資料がある場合は添付すること)	e-learning の問題点を共有し、非常勤講師の先生方にもその対策法や小テストの実施について理解していただいた。 外部講師から本学以外での取組みについて話しを聞くことにより e-learning 学習の大切さを理解していただいた。 非常勤外国人講師の先生方に英語コミュニケーションでの授業に関する要望を理解して頂いた。
9. 実施代表者の連絡先	氏名：英語小委員会委員長　稲田　俊明 部局：言語教育研究センター e-mail：inadat@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2379
10. 申請者の連絡先	（1 回目）氏名：英語小委員会副委員長　小笠原　真司 英語小委員会委員　奥田　阿子 部局：言語教育研究センター e-mail：ogasa-s@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2094 a-okuda@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2380 （2 回目）氏名：英語小委員会委員　廣江　顕 英語小委員会委員　奥田　阿子 部局：言語教育研究センター e-mail：ahiroe@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2378 a-okuda@nagasaki-u.ac.jp　　内線：2380